

[トップ](#)**全米テニス協会評価プログラム(NTRP)ガイドライン 日本語簡約**

NTRP(National Tennis Rating Program)とは、テニスのレベルを判定しわかりやすく表現する手法です。全米テニス協会で正式に提唱され、アメリカではトーナメント、グループレッスン、テニスクラブ等で実際に使用されています。よく聞かれる「初心者、初級、中級・・・」といった表現ではなくもっと細かく具体的な表現ができるため、日本国内でも一部のテニススクール等でレッスン生のレベル分けに利用されています。

<b>1.0</b>	テニスをはじめたばかり。
<b>1.5</b>	経験が浅く、まだボールをつなぐ練習をしている状態。
<b>2.0</b>	ゲームの経験が必要。ストロークに明らかに問題があるが、シングルスやダブルスの基本的なポジションには慣れている。
<b>2.5</b>	ボールがどこに飛んでくるか予測することを覚えはじめるが、コート守備範囲はまだ狭い。同レベルの相手とはゆっくり短いラリーができる。
<b>3.0</b>	中程度の速さのショットはそこそこ安定しているが、全てのストロークを確実に打てず、方向、深さ、強さのコントロールに欠ける。ダブルスのフォーメーションはほとんどの場合雁行陣。
<b>3.5</b>	中程度のショットであれば方向のコントロールに安定性があるが、ショットの種類や深さはまだ足りない。積極的にネットに出るなど、コートカバーが広くなり、ダブルスのチームワークが向上しつつある。
<b>4.0</b>	ストロークに安定性があり、ほとんどの中程度のショットにおいてフォア、バックともに方向と深さのコントロールができる。ロブやオーバーヘッドスマッシュ、アプローチ&ボレーが可能でときどき成功する。ときにはリターンミスさせるサーブを打つことができる。ダブルスのチームワークは十分である。
<b>4.5</b>	パワーとスピンの使い分けをマスターしはじめている。ペースを調節することができ軽快なフットワークを持つ。ショットの深さをコントロールできる。相手に合わせゲームプランを変化させることを覚えはじめている。正確でパワーのあるファーストサーブと、確実なセカンドサーブを打てる。難しいショットは強打しがち。ダブルスでは積極的にネットに出られる。
<b>5.0</b>	ボールの行方を正確に予測できる。優れたショットを持ち、それを中心にゲームを組み立てることができる。短いショットでポイントを取ったりエラーを誘うことを定期的にできる。ボレーを返し、ロブ、ドロップショット、ハーフボレー、オーバーヘッドスマッシュを決めることができる。深く、スピンの効いたセカンドサーブを打つことができる。
<b>5.5</b>	パワーや粘り強さを主な武器としている。競り合いながら作戦を変え、苦しい状況でも信頼性の高いショットを打てる。
<b>6.0</b>	ジュニアレベル、あるいは大学レベルの全国トーナメントを目指し集中トレーニングを積んだ経験があり、地域や全国のランキングに入っている。
<b>6.5</b>	海外トーナメントで賞金を得ている。
<b>7.0</b>	トーナメントの賞金で生計をたてている。

NTRPは1.0～7.0までのポイントで表現されます。本来は、資格をもつ判定員にプレーを